

# 第5回(平成8年度)

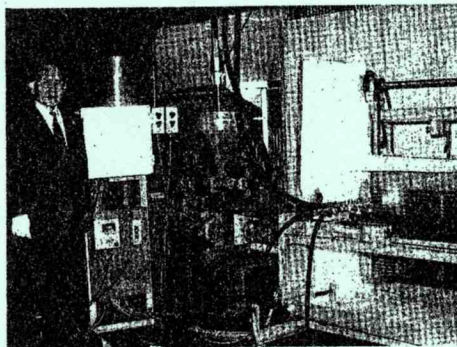
## 受賞者のご紹介(敬称略)

### 振興賞 (株)ホクカン

高速道路の防音壁、トンネルあるいは鉄道車両の外板に付着する油膜、煤煙を薬品、洗剤等を一切使用しないでシャワー状の水を高圧水、圧縮空気の組み合わせで吹き付けて洗浄する装置。従来の方法は、アルカリ性の洗浄剤を吹きつけ、このあと中和剤や水を吹きつけ、さらに洗浄剤や中和剤を回収処理するなど手間がかかっていた。環境保全面からも期待できる。

開発担当 木村 晃久(代表取締役会長) 技術開発プロジェクト

旭川市永山14条3丁目  
TEL24-5593 FAX26-1038

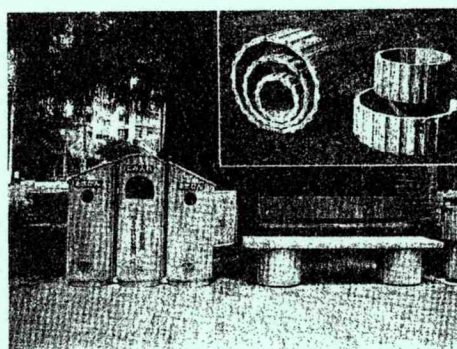


### 奨励賞 シスコン・カムイ(株)

従来より道産材の積極活用なる「高性能なエクステリア商品」の開発をすすめている。こうしたなか、小断面のカラマツ材を加工した円柱材「ウェーブウッド」を開発。この製品の特徴は、円柱の直径を100mmから650mmまで変更でき長さは自由に選択できる。木の持つ優しさと暖かさと同時に強度・耐久性を確保、景観に優しい多種類の商品づくりに応用できる。

開発担当 谷川 良一・熊谷 三郎 製作室

旭川市東旭川町旭正362  
TEL68-2811 FAX65-9555



### 奨励賞 (株)総北海

印刷業界の主流であるDTP(文字組版下作業)は殆ど「Mac」を使っているが、一般ユーザーは「Windows」が多く、ユーザーの作成したデータを印刷物にするためには各種の障害があった。今回の開発は互いのデータを共有化できるシステムを全国で初めて構築、各種印刷の受発注業務を大幅に効率アップさせることが可能となった。

開発担当 藤永 潤 プリプレス課

旭川市東旭川町上兵村  
TEL36-5556 FAX36-5657



### 奨励賞 (株)ササキ工芸

木材加工、クラフト技術を生かし、道産材を活用した高級カヌーの生産。アウトドアブームの中で河川を活用したマチおこしを実践している自治体が増えてきている。カヌーも日本の気候風土にあったスポーツとして人気上昇中である。この製品は、家具クラフト業界の高い技術力を他分野(スポーツ)に活用した好事例。

開発担当 手塚 守 クラフト製造部カヌー開発課

旭川市永山11条2丁目  
TEL25-2288 FAX22-2101

